

勢の良い掛け声が飛び交い、大人の指導で子ども達が杵を振るう姿が見られました。来賓の浅野市長も住民とともに餅つき、お餅を味わい終始笑顔で楽しんでおられました。

自治会による大鍋コ一ナ一は、長蛇の列ができ大好評。また、輪投げやゴジラボールなどの催しは、子どもも大人も一緒になって楽しむ姿が見られました。

中学生は、アナウンサーとしてイベントの円滑な進行や、中学生コ一ナ一での腕相撲大会とコ一ラ早飲み選手権の企画で盛り上げてくれました。

「エンジェルハウス」さん、「サポートハウスひなた」さんによる出店、各団体の展示コ一ナ一、写真展なども好評でした。

住民の皆様に非常に喜んでいた、いいている「新春のつどい」は、多くの方々の協力があつて開催できています。今年度から保健所の

多くのスタッフが必要なクロスカントリーは「八木山自然の会」や「地区社協」の皆様の協力をいただき、安全に実施することができました。

遊びコーナーや軽スポーツ体験コーナー等も各団体の皆さんに行事を盛り上げていただきました。本当にありがとうございました。

「新春のつどい」は、八木山の伝統行事と言つていいほどに、地域の皆さんに定着しています。世代を超えて集うふるさとの懇親の場として、また元気な地域づくりの場として、大事にしていきたいイベントです。

【新春のつどいプロジェクトリーダー 三浦 和広】

本年度はこの地区においても、自然災害の恐ろしさを痛感させられた年となりました。台風21号では、瓦や雨戸が飛びぶなどの被害を受けましたが、大きな人的被害が無かつたことは幸でした。また、火災発生時には近隣の方々の迅速な初期消火により小規模にとどめることができました。

こうした背景もあり、今後向けた防災組織の強化を図るべく、自然災害に加えて、高齢化に伴う行方不明等の搜索にも対応できる組織を目指し、まちづくり

（いわゆる協議会議長） 会福祉協議会会长 船口 裕典
協議会、社会福祉協議会との連携を進めてきました。
まちづくり協議会とは四大行事に対し、地域の各世代の方々が共にふれあうことができる行事を目指して積極的に協力してまいりました。
今後も高齢化が進む中でより住みやすいまちとなるよう、今後は自治会と木山地区社会福祉協議会とがより一層協力していく必要があると感じました。
自治会の活動にご協力いただきました地域の皆様に感謝申し上げます。

安全で住みよいまちづくり

1月13日(日)、校区の各団体が力を合わせ「新春のつどい」を盛大に開催、多くの住民が集い、新年を祝い親睦を深めました。クロスカントリーやすその道散策では、上着を脱がないと汗ばむほど日差しが暖かで、下山後の参加賞の飲み物は炭酸飲料を手に取る方が多く、また冷たさを求めて高速ビールを飲まれる方もあり、1月とは思えない程の好天の中で開催できることは、本当に嬉しいことでした。

餅つきコーナーでは、威勢の良い掛け声が飛び交い、大人の指導で子ども達が杵を振るう姿が見られました。来賓の越野市長ら住民二二



2019

世代を超えて集い親睦を深める

八木山新春のつどい

木山ハクタフード

発行責任
ハ木山まちづくり協議会
ハ木山地区社会福祉協議会
青少年育成市民会議
松が丘連合自治会
つじかが丘連合自治会
編集
ハ木山まちづくり協議会
事務局広報担当

-特集-
平成30年度
活動報告

八木山まちづくり協議会会長
八木山地区社会福祉協議会副会長
(松が丘連合自治会会长) 後藤 紀一

り協議会会長
福祉協議会副会長
合自治会会长)後藤 紀二
ハワーは何処から湧いてくるのでしょうか。『言うは易く行うは難し』ではなく『行いも易く』の実践の姿を見、肌に感じたからに違いないと確信致しました。
お祭りの盛んな地域、行事の盛んな地域は、いざ災害等が発生した時、阪神淡路被災者の体験談として、一致団結力が強いとの話がめりました。八木山地域は各種行事等充実しています。やつと絆を向上して安心して暮らせる地域にするため、皆さんと共に力を合わせて前進します。

一年間支えていただき感謝申し上げます。

一年間、ハ木山小学校の
PTA会長として活動させて
いただきました。学校行事をはじめ、まち
づくり協議会の四大行事など、色々な場面で地域の比
様、先生方、PTA会員、役員の皆様に助けていただき
きありがとうございました。役員として行事に参加し、
今迄とは違う楽しさがあり、そして、どの活動も沢山の方々の
ご協力で成り立つて、いることを実感しました。ハ木山小学校の子どもた

ちは、毎日の登下校では「見まもり隊」の皆さんには、ハ木山オリエンテーリングでは「ハ木山自然の会」の皆さんに、その他多くの地域の皆さんに見守られながら毎日安全・安心な学校生活を送ることができ、感謝の気持ちで一杯です。

今後とも子どもたちを運ばく見守っていただきますよう、また、PTA活動のご理解、ご協力を賜りますよう、これからもよろしくお願いいたします。

成長支える 地域・学校・家庭の連携

**地域の絆を深め、
地域の子は地域で守り育てる！**

「家族や地域の絆を深め、 地域の子は地域で守り育てる」

成市民会議
推進委員長 永田 信

「感謝の会」の交流の場で、感謝の気持ちが伝えられました。
中学校では、「ふれこみ隊」が結成され、市の「少年年の主張発表会」への参加、地域清掃（鶴沼交番前地下道・芋ヶ瀬池周辺）等のボランティア活動に従事しました。また、盆踊り大会・ハ木山フェスタ等の行事に参加し設営・運営に協力をして、地域への貢献・交流に頑張ってくれました。最後に今後とも青少年育成市民会議にご理解、ご協力をお願いします。
一年間お世話になりました関係者の皆様にお礼申上げます。

1年間、校区子ども会の会長として活動させていただき、地域の皆さんにも支えていただき本当にありがとうございました。各行事、無事に終える事が出来たのも、地域や学校の皆様の温かい見守りや励ました。感謝致します。

「市民清掃」や「八木山フェスタ」「八木山ウオーキング」「新春のつどい」等、沢山の地域の行事では大人も子どもも皆が一緒に楽し

んで参加している姿を見
事が出来ました。
そして市子協行事では、
他校の子どもたちと仲良くな
り、様々な活動を一緒に
協力し合い作り上げていく
姿を見る事が出来ました。
子どもたちも私たち役員
も、人と人との繋がりや地
域の大切さを肌身で感じた
1年となりました。

地域の皆様には、今後とも温かい目で子ども会に
支援ご協力賜りますよう宣
しくお願ひ致します。

1年間ありがとうございました。

人と人との繋がりを通して

「家族や地域の絆を深め、
地域の子は地域で守り育てる」

校区の皆様に
青少年育成
の活動にご理解・
ご協力を賜り感謝
申し上げます。
木山校区で
も、他の地区町
村と同様、高齢化
が進んでいま
すが、小学校、中学校
での子どもたちの元気など
もたっぷりあります。
地域の未来に希望
をもつて、地域社会に貢
献していくことをめざして、
校区青少年育成委員会

よだれかけの製作配布を
始めて2年。よだれかけや、
手作り洋服で、ママたちと
つながり、子育て支援をし
ていきたいと考えています。
「託児をします」と言う9
人によるグループができ、
初めて延べ5人のお子さん

■子育て支援



ハ木山剣道少年団は、毎週火曜日七時半からと毎週土曜日六時半からハ木山小学校体育館で活動しています。「礼に始まり礼に終わる」「勝つても負けても相手を重んじる心」に代表されるように、技術面だけでなく精神面も養っていくよう稽古しています。

た。四十周年を過ぎたのも、一
年。指導いただいた生
輩方のお陰だと感謝す
ります。十一月に開催された
各務原市長杯大体戦において三
連勝を挙げた。しかし、記念とな
る成績を残すことなく引退
した。子どもたちの元気な活
動を見守る立場で、元気に稽
古しています。

迎えること
これまでご
感謝してお
先生方や先
云では、団
位入賞を果派
る年に立派
こができます
らも自信が
占に励んで
いります。
も大歓迎で
にお越しく



祝40周年 八木山剣道少年団 H30.10.6

■フレル(霧靄)チエック

フードバンク委員会では、ささえあい食堂を試みました。食を通して貴重な出会いができます。備蓄倉庫のはそりを使って、カレーや豚丼をつくりました。災害の多い年でもあり、炊き出し訓練を実施できたのは意味のことでした。

彦根では小学校での「万引き防止」の寸劇や中学校での「薬物乱用防止」の啓蒙活動を補導員がしているそ うで勉強になりました。

2. 施設へのゴミ搬入量
平成18年度5万トン、最近では4万トン。減量は緑ゴミ分別の効果、



地域の方にも呼びかけ作品展開催

第23回校区卓球大会

日時：5月12日（日）9:30～15:00
会場：鶴沼中学校体育館2階（受付開始8:45～）
参加資格：校区在住者・卓球クラブ在籍者・鶴沼中学生
試合形式：ミックスダブルス・チーム戦（チームは当日編成）
申込先：校区スポーツ推進委員まで（申込締切4月20日）
主催：校区卓球連盟 共催：校区体育振興会 後援：中日新聞

の預かりをしました。託児担当者は、市の子育て養成講座を受講するなどきちんととした知識・技能を身に着けて、お子さんを待っています。

何としても、「若い人たちが住みやすいまちに」したいたいというのが願いです。

■ ささえあい活動

昨年の1.4倍と飛躍的に依頼件数が増えました。それだけ多くの地域の人々が繋がることができたのです。私たちは「つながって、さえあう関係」になって、この地を終の棲家にしたいと考えています。また、移動手段充実のためにいただいた高額の寄付を、有効に活用していく計画をしています。

今年度は、全国社協のNewsFirstに、「きらりと光る地区社協」と題して、ハ木山地区社協が掲載されました。また全国から注目され、視察や講演依頼があつた年でもありました。1年間の社協に対するお力添えに感謝いたします。ありがとうございました。【ハ木山地区社協事務局】

各務原市に実施を提案フレイルチェック

創立40周年 八木山剣道少年団

八木山剣道少年団は、毎週火曜日七時半からハ木山小学校体育館で活動しています。「礼に始まり礼に終わる」「勝つても負けても相手を重んじる心」に代表されるように、技術面だけでなく精神面も養っていくよう稽古しています。本年度は創立四十周年を迎えることができました。現団員、卒団員、先生方一同が交流し、細やかであります。が記念イベントを開催します。

少年補導委員の

年補導委員は各務原市の教育委員会に所属しています。各務原市に152名いて、丘に3名、つづじが丘に3名、民生委員で8名います。パトロールは、校区のスーパー やカラオケ、ゲームセンターに行っているのが仕事です。最近はタバコを吸う高校生を見かけた鵜沼駅の白いポスト、アピタのゲームコーナーに行つて小・中・高中生に声をかけられる事もゲームセンターで小学生に会う事も少なくなりました。

毎年、日帰りの研修旅行があり、今年は彦根の少年補導センターに行きました。彦根では小学校での「万引き防止」の寸劇や中学校での「薬物乱用防止」の啓蒙活動を補導員がしているそこで勉強になりました。中学生に会う事も少なくなっていました。今年は彦根の少年補導センターに行きました。彦根では小学校での「万引き防止」の寸劇や中学校での「薬物乱用防止」の啓蒙活動を補導員がしているそこで勉強になりました。

11月9日、地域住民の生活に欠かせないごみ処理施設「名張市北清掃センター」を見学しました。安藤所長から施設の概要をビデオで紹介いただいた後、施設内を見学しゴミを出す立場として守るべきマナーの大切さを再認識しました。

第23回校区卓球大会

楽しみましょう有意義なライフ

地区社協 新たな取り組み 「食・フレイル予防・子育て」

代表 真弓美紀子
補導委員

民生委員・児童委員活動報告 各務原市北清掃センター見学

活力あるシニアクラブを目指す

代表 福山 明子
三三じか丘女性会